

第2回 総合教育会議  
～ICT教育の推進～

1月25日(火)

教育指導課

# 説明の流れ

1. 令和の日本型学校教育、GIGAスクール構想
2. 鈴鹿市のこれまでの取組
3. 今後に向けて

# 1 令和の日本型学校教育， GIGAスクール構想

ICT教育で次世代の人材を育てる

動画

文部科学省 資料より

2

# GIGAスクール構想が目指す学びのDX ～1人1台端末・高速大容量ネットワークが広げる学びの可能性～

中山間地域の学校における  
遠隔授業の活用



端末を「文房具」としてフル活用した  
学校教育活動の展開

- 学習の基盤となる情報リテラシーの育成
- 動画や音声も活用し、児童生徒の興味を喚起、理解促進
- 情報の収集・分析、まとめ・表現などによる探究的な学習の効果的な推進
- 障害のある児童生徒の障害の特性に応じたきめ細かな指導・支援の充実など多様なニーズへの対応
- 板書や採点・集計の効率化等を通じた学校の働き方改革

不登校児童生徒に対する  
学習指導



海外の学校との交流学习



学習者用デジタル教科書の活用



病気療養児に対する学習指導



大学や企業等と連携した学習



様々なデジタル教材の活用



学習履歴等を活用したきめ細かい  
指導の充実や学習の改善



地域の機関や外部人材と  
連携した学習



臨時休業時における  
オンラインを含む家庭学習



発達段階に応じて「遠隔・対面」を教育者積極的に活用

全ての子どもたちの可能性を引き出す、  
個別最適な学びと、協働的な学びを実現

# 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実（イメージ）

## 主体的な学び

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる

## 対話的な学び

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める

## 深い学び

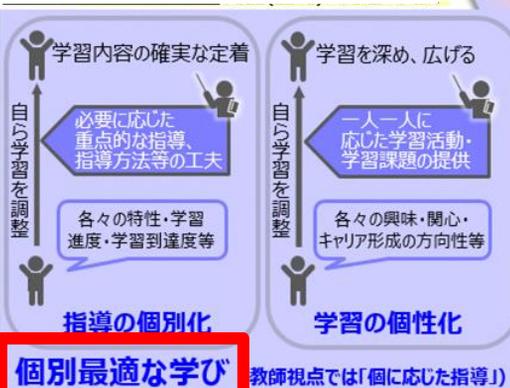
習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造することなどが

**主体的・対話的で深い学び**

授業改善

資質・能力の育成

一体的に  
充実



異なる考え方が組み合わせり  
よりよい学びを生み出す



**協働的な学び**



**ICTの効果的な活用**

## 2 鈴鹿市のこれまでの取組

令和3年度

学校支援のための教育委員会の手立て

4月…1人1台端末活用 本格実施

教育指導課 研究テーマを「ICT」にして取材

『ICTシェアサイト』新設。好事例を周知。

7月…教職員へ端末活用に関するアンケートを実施

アンケート分析

9月…市内一斉オンライン授業(~9/24)

下半期の目標を提示

12月…教職員へ端末活用に関するアンケート(2回目)を実施  
冬休みに端末持ち帰りを実施

現在

## 9月 オンライン授業の様子

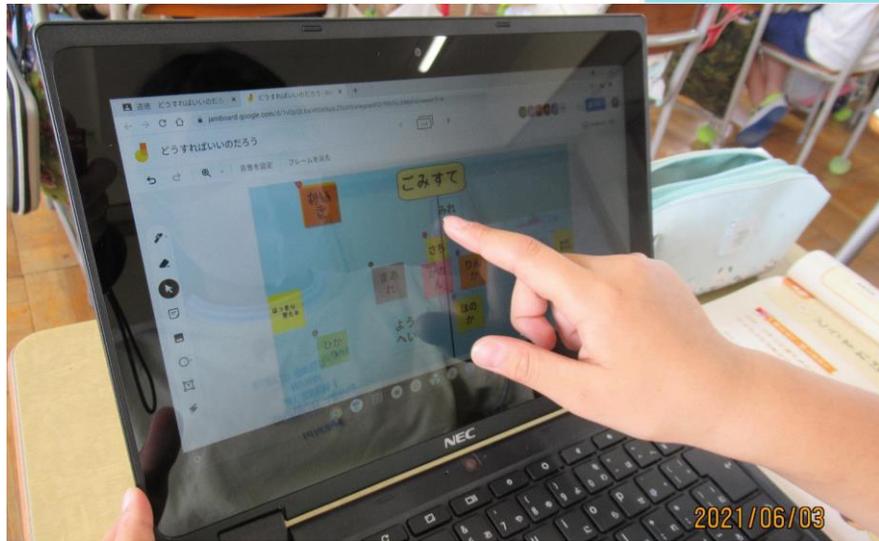
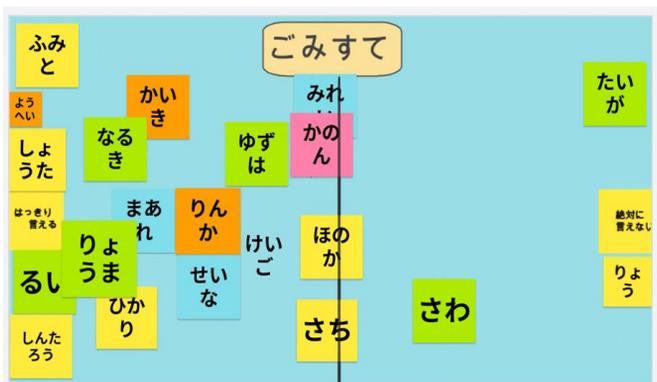


## 10月～ 通常授業の様子

箕田小学校



# 10月～ 通常授業の様子



加佐登小学校

2021/06/03

## 10月～ 通常授業の様子

小学校2年生 算数  
いろいろな図形を三角形と四角  
形に仲間分けする学習の様子



# 1学期終了時点(7月)と 2学期終了時点(12月)の学校の実態

(1人1台端末活用アンケートより)

対象:1人1台Chromebookを持つ教職員

回答期間:①7月27日～8月6日 ②12月9日～12月24日

## 授業で児童生徒にChromebookを活用させる頻度(7月と12月)

教師が

小学校

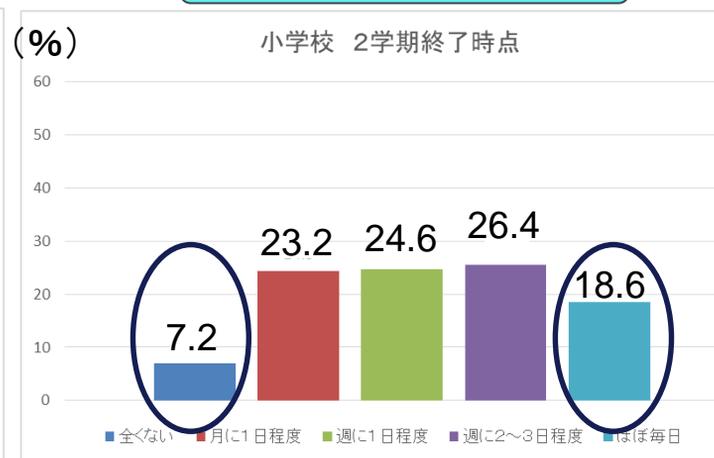
7月(1学期終了時)

12月(2学期終了時)



全くない

ほぼ毎日



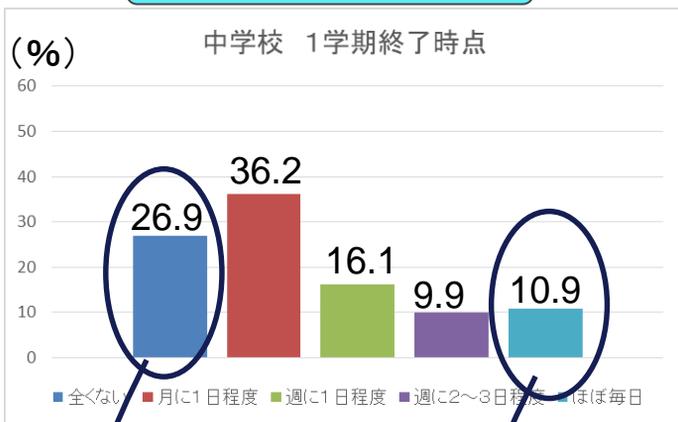
## 授業で児童生徒にChromebookを活用させる頻度(7月と12月)

教師が

中学校

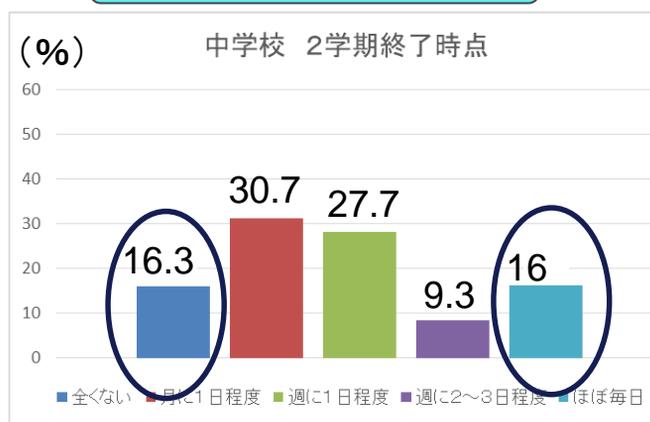
7月(1学期終了時)

12月(2学期終了時)



全くない

ほぼ毎日



## 令和3年度

## 学校支援のための教育委員会の手立て

4月…1人1台端末活用 本格実施

教育指導課 研究テーマを「ICT」にして取材

『ICTシェアサイト』新設。好事例を周知。

7月…教職員へ端末活用に関するアンケートを実施

▲端末の活用頻度に課題

アンケート分析

9月…市内一斉オンライン授業(~9/24)

◎オンライン授業で大きく向上

下半期の目標を提示

12月…教職員へ端末活用に関するアンケート(2回目)を実施  
冬休みに端末持ち帰りを実施

現在

効果的なICT活用による授業改善をめざす

# 学校支援のための教育委員会の手立て

- ① 鈴鹿市のICT推進体制の構築
- ② ICT支援員の派遣
- ③ 「ICTシェアサイト」の新設

教育委員会の手立て ～①鈴鹿市のICT推進体制の構築～

# 『ICT活用プロジェクト会議※』



で方向性を決定

(※ 教育長・次長・参事・教育委員会各課長・学校長3名などから構成)

# 『校長会』

 で周知

# 『情報教育推進担当者会議』

 で周知徹底

教育委員会の手立て ～②ICT支援員の派遣～

## ICT支援員の派遣

- ・各校へ月に2回ほど派遣
- ・訪問時における様々なICT支援

教育委員会の手立て ～②ICT支援員の派遣～

加佐登小学校



## 2. 教育委員会の手立て ～③「ICTシェアサイト」の新設～

## 目的：市内の好事例の共有

ICTシェアサイト

ホーム Googleアプリ説明<先生向... 授業サポート<児童・生徒... 授業活用案・授業実践例 その他

# ICTシェアサイト

鈴鹿市の先生たちで、ICTを活用した実践事例やアイデアを共有し合うサイトです。  
学校で好事例等ありましたら、教育指導課に共有していただきたいです。よろしくお願いします。

**NEW!!** 11/22 (月) 「授業サポート資料」更新しました。  
11/5 (金) 「授業実践例・授業活用案」「授業サポート資料」更新しました。

<https://sites.google.com/edu/city/suzuka-mie/in/ict-share-site/> 授業活用案 授業実践例

## ICTシェアサイトの中身(一部)



Chromebookを活用した  
授業実践例



ICTに関する校内研修例

## Chromebookを活用した授業実践例

神戸中学校



# Chromebookを活用した授業実践例

桜島小学校



# ICTに関する校内研修例

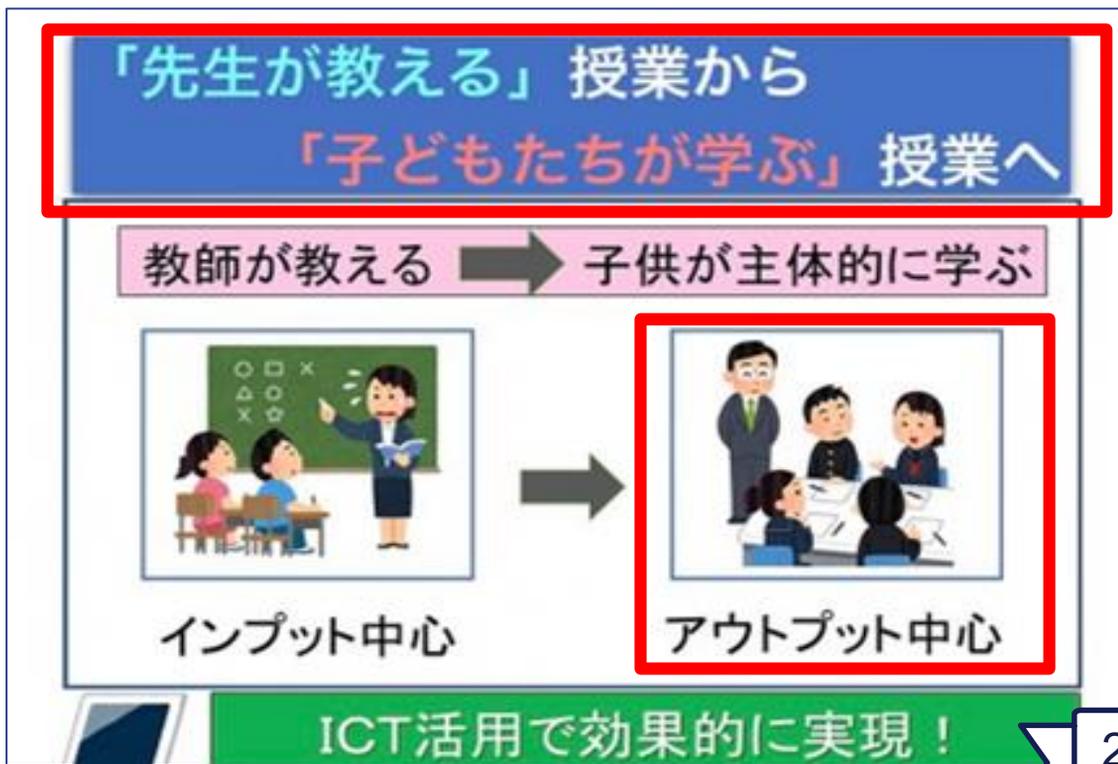
河曲小学校



## 3 今後に向けて

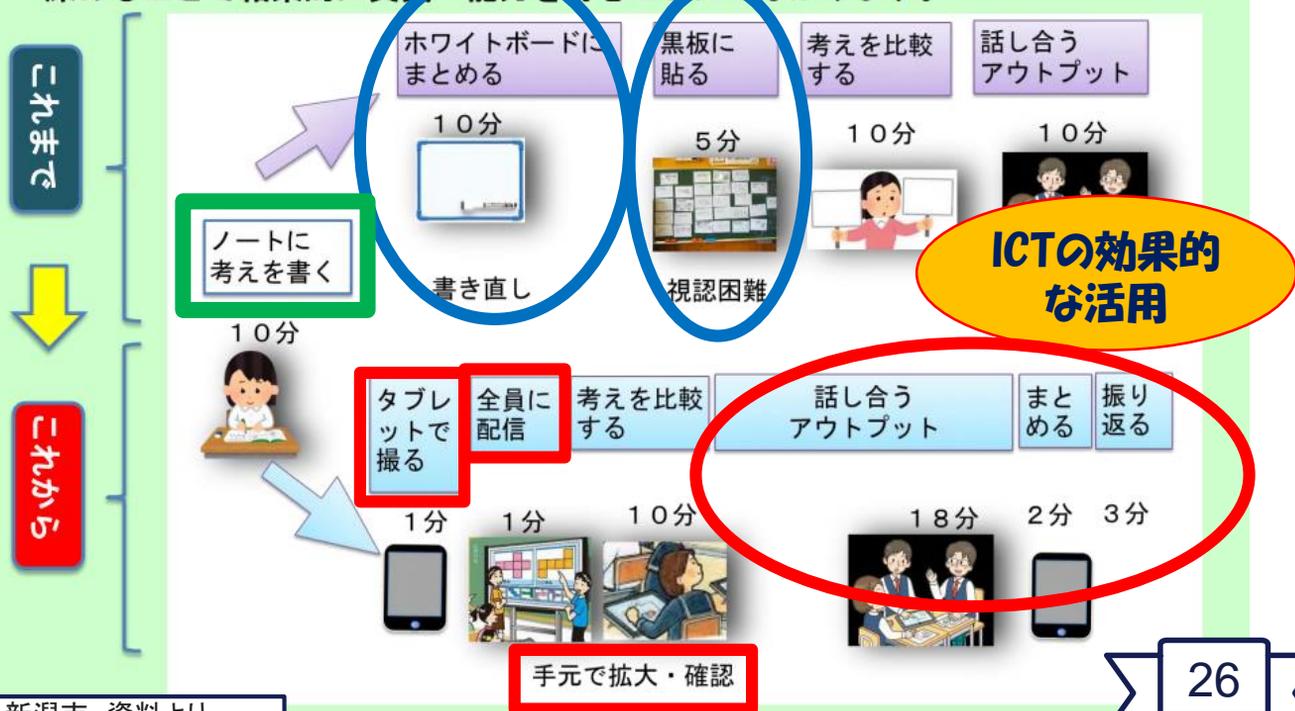
効果的なICT活用による授業改善

- ◎ 教育ICT整備の目的は「授業改善」
- ◎ 教員が使うのではなく、子どもがICTを使うことで、子どもが授業の主役となる。



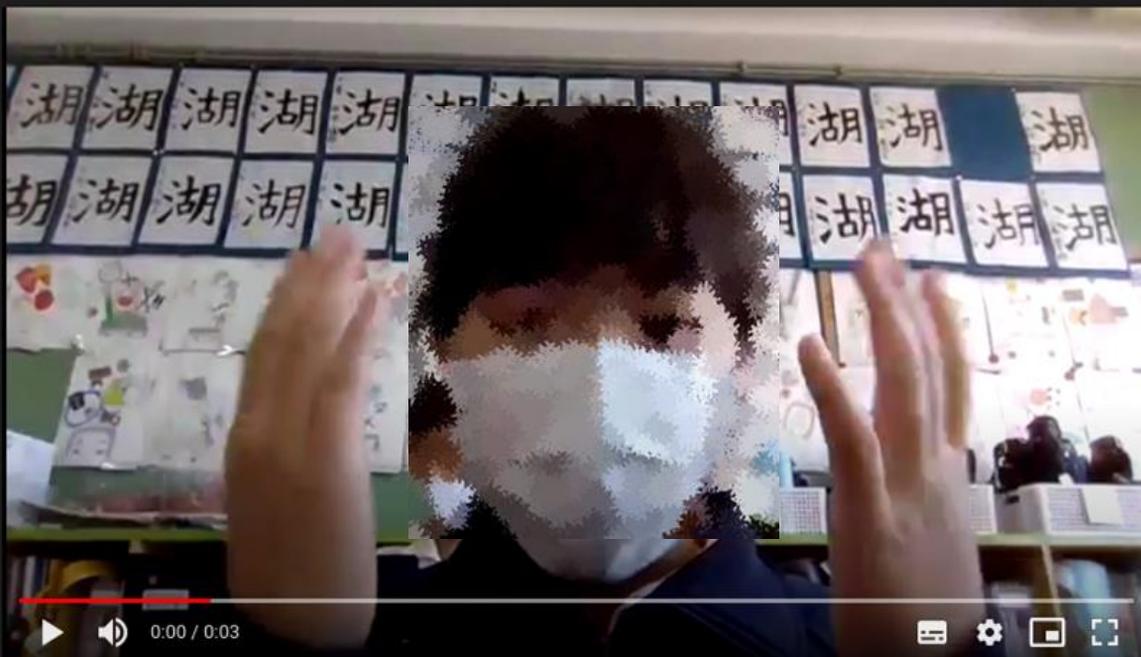
## 今までとどこが違う？ part2

1時間を例に、ICT活用のよさについて考えてみましょう。  
 同じようにノートに「自分の考えを書く」活動からスタートしても、ICTを活用することにより、時間効率がよくなり、話し合い等によりじっくり考えを広げ深めることで結果的に資質・能力を育むことにつながります。



桜島小学校

D\_20210514\_102231.mp4





箕田小学校



## 効果的なICT活用による授業改善のために

① ICT支援員の効果的な活用

② 日常的な端末活用

③ 取組の組織化

## 3. 効果的なICT活用による授業改善～①ICT支援員の効果的な活用～

## 【課題】

- 学校における支援員の活用
- 支援員と指導主事の連携

## 【今後】

## ○支援員の効果的な活用

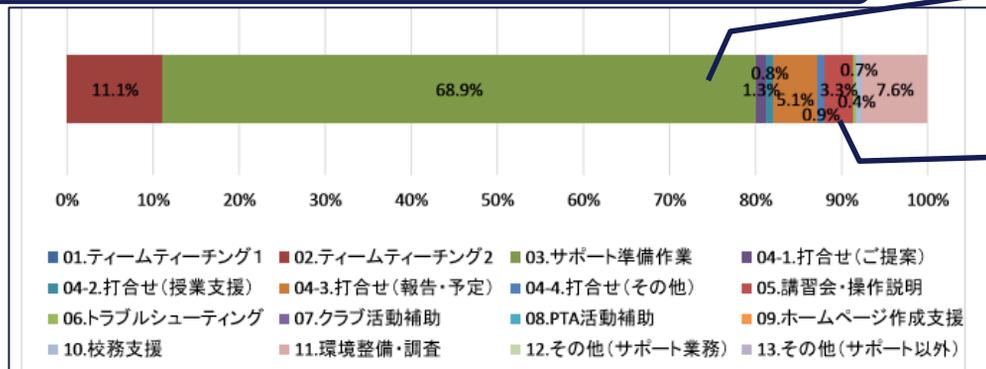
- ・機器操作支援だけでなく、授業支援。
- ・好事例の学校間共有
- ・校内研修の講師

など

## ○支援員と指導主事の情報共有や連携

## 3. 効果的なICT活用による授業改善～①ICT支援員の効果的な活用～

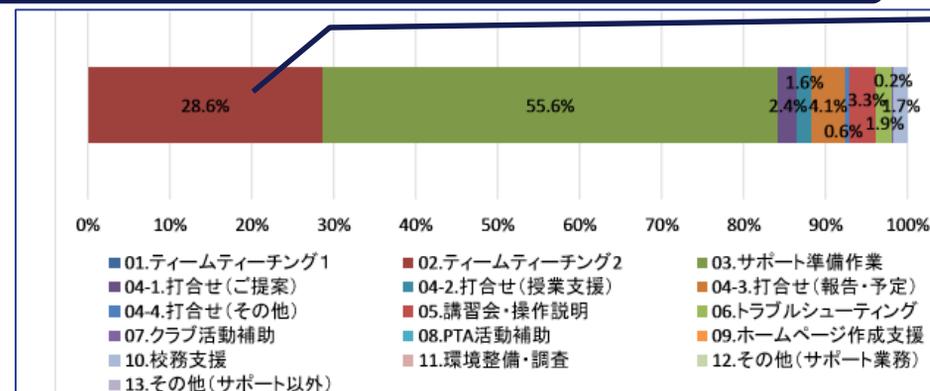
## ICT支援員によるサポート内容の割合(小学校 4月)



サポート準備作業

講習会など

## ICT支援員によるサポート内容の割合(小学校 11月)

ティーム・ティーチング2  
(授業者の補助)

3. 効果的なICT活用による授業改善～①ICT支援員の効果的な活用～

【熊本市】 ICT支援員の効果的な活用

情報通信技術支援員 22人



授業支援



児童生徒用教材作成



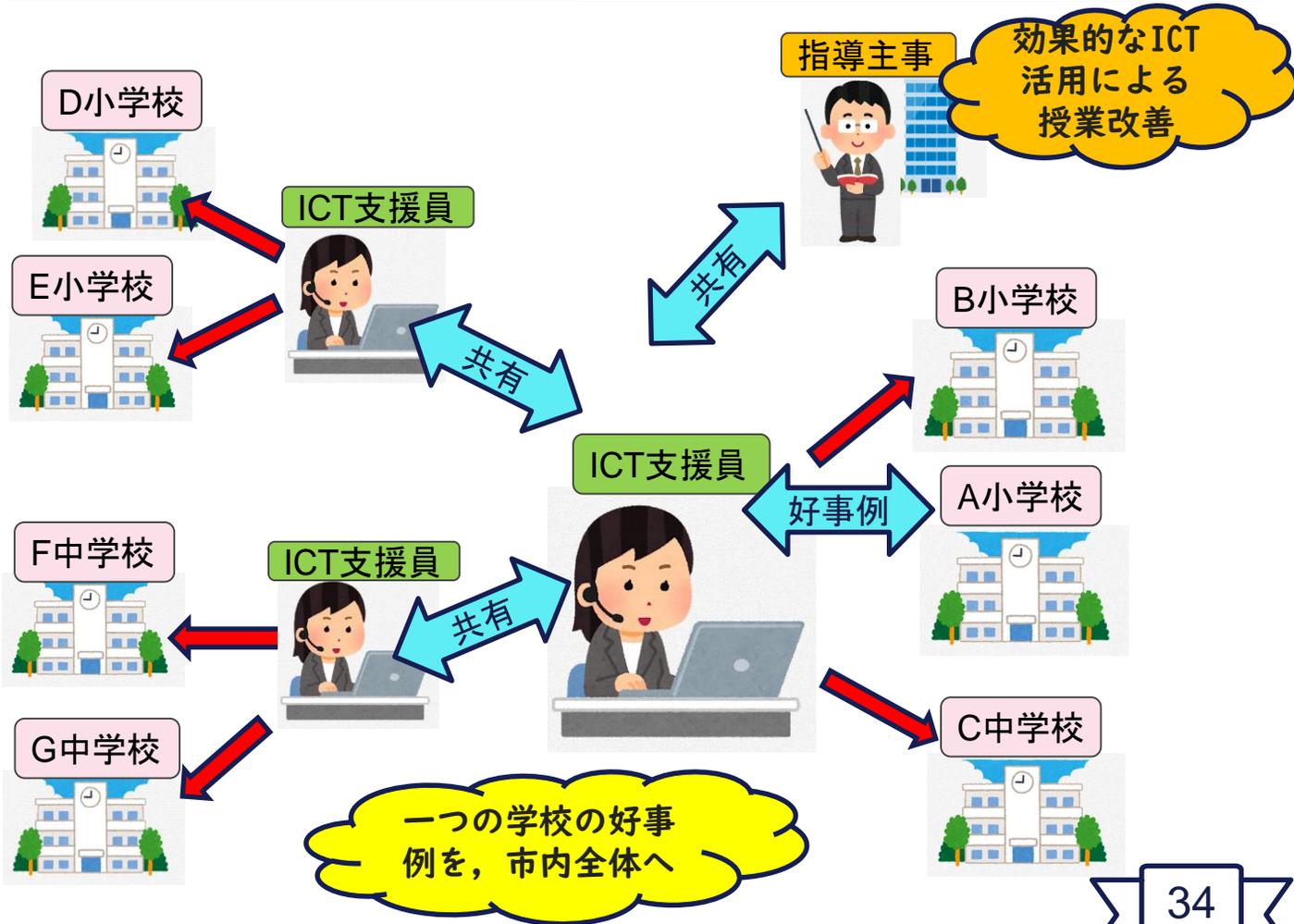
研修支援



校内研修



ネットワーク復旧等



## 3. 効果的なICT活用による授業改善 ～②日常的な端末活用～

## 日常的な端末活用へ向けて

## 学校での端末活用の日常化

(実践例)

- ・さまざまな授業の中で端末を活用。
- ・朝登校した子どもから、端末を開け、帰りまで引き出しに入れて必要に応じて活用。
- ・1日の振り返りを、端末に入力し、データとして蓄積。

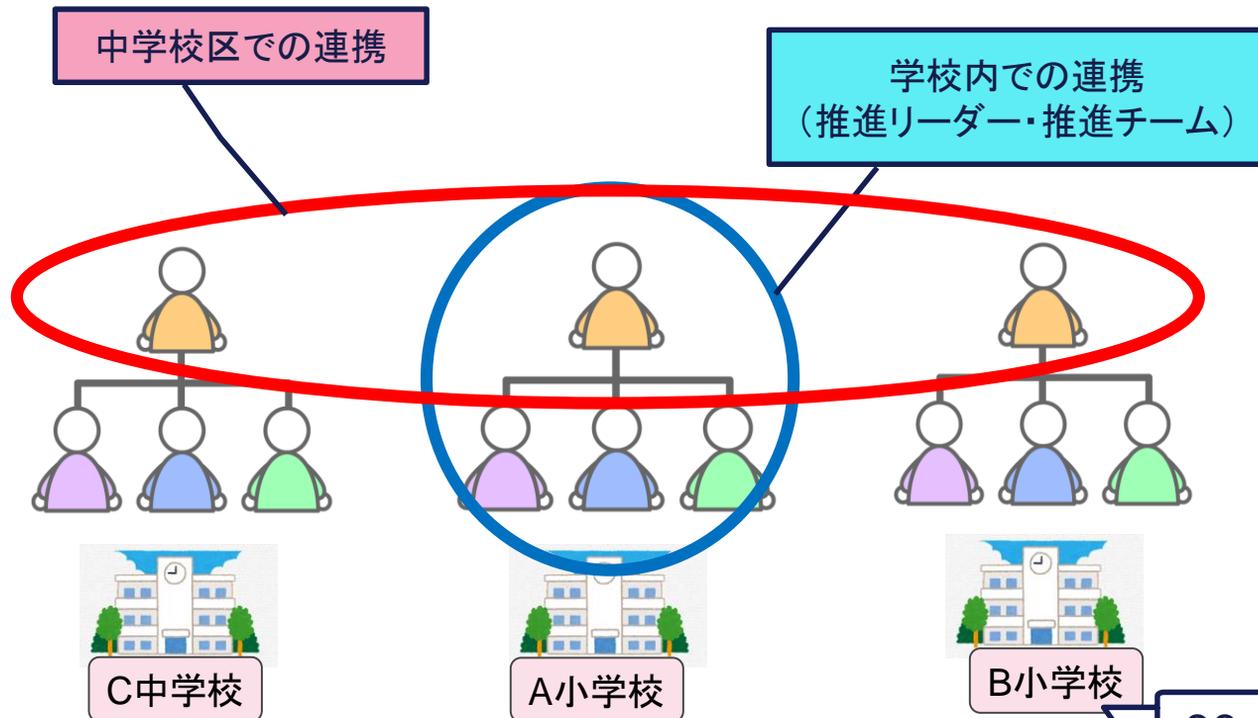
## 家庭への端末の持ち帰り

【端末持ち帰りの効果】

- ・家庭と学校の途切れのない学び
  - 端末活用技能の向上(タイピングなど)
  - 多様な学習(調べ学習, 授業動画の見直し など)
- ・遠隔学習(学校に登校できない状況で)
- ・家庭との連携(おたより, アンケート, 出欠確認 など)

3. 効果的なICT活用による授業改善 ~③取組の組織化~

# 組織的なICT推進体制



3. 効果的なICT活用による授業改善 ～③取組の組織化～

# 研修の充実

## 教職員研修



導入研修（各学校）



管理職研修



推進チーム研修



トワイライト研修（オンラインでの希望研修17:30-19:00）



パッケージ研修（学校の要望に応じた出張研修）

# 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実（イメージ）



※本資料は、「教育課程部会における審議のまとめ」（令和3年1月25日中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会）に基づき、概念を簡略化したものです。